

北前船彩紀行さい

北の夢海道・佐井湊

北前船がもたらした文化と歴史に思いをはせた三日間

江戸時代より北方貿易の中心として活躍した「北前船」は、ここ佐井村にも多く寄港し、箭根森八幡宮例大祭をはじめとする多くの文化をもたらし、村の繁栄の礎となりました。このほど、「みちのく北方漁船博物館」が復元した北前船《みちのく丸》が、二十三日間に渡って当時の航路を巡る途中、佐井村へ寄港しました。

7月21日(日)
7月22日(月)
7月23日(火)



北前船入港



山車出迎え



入港式



餅まき



大漁旗



船内見学と大行列

